

# 記入例

## 申請書（申請者に関する情報）協力金 8/20～9/12

様式1

京都府知事 西脇 隆俊 様

(申請日) 令和3年 ● 月 ● 日

受付番号 ※

※受付番号は、記入しないでください。

申請者に関する情報	申請区分	<input checked="" type="checkbox"/> 法人 <input type="checkbox"/> 個人事業主 <small>(※いずれかにチェック)</small>		<input type="checkbox"/> 大企業 <input type="checkbox"/> みなし大企業 <input checked="" type="checkbox"/> 中小企業等 <small>(※いずれかにチェック)</small>									
	フリガナ	カブシキカイシャ ○○○○○○○○○											
	法人名	株式会社 ○○○○○											
	フリガナ	○○○○○○○											
	【法人】代表者役職・氏名 【個人】氏名	代表取締役社長 ○○○○											
	法人代表者・個人生年月日	S:昭和	H:平成	35	年	2	月	1	日				
	【法人】所在地 【個人】自宅住所	〒	0	0	0	0	0	0	0	京都	都・道・府・県	○○	市・区・町・村
		○○町11-11 ○○ビル3階 ※番地や建物名まで記載してください											
	電話番号	075-○○○-○○○○			担当者名	○○○○							
	担当者電話番号	075-○○○-△△△△			連絡先メールアドレス	aaaaa@aaaaaaaa.co.jp							
常時使用する従業員数(人)	25			人	資本金額※	10,000,000			円				
法人番号※	99999999999999												

※資本金額及び法人番号は、申請者が法人の場合に記入してください。

申請する店舗数	2	店舗
---------	---	----

※様式1-1に施設ごとの情報を記載してください。

**申請書（施設に関する情報）協力金 8/20～9/12** 様式1-1

法人名又は個人事業主名 **株式会社 ○○○○** **記入例**

↓該当するものに必ずチェックしてください。		<b>4で始まる7桁の施設番号を記載してください。</b>	対象地域
<input checked="" type="checkbox"/>	本施設は、(4)緊急事態措置協力金(令和3年2月8日～2月28日)に申請済みです。	4 0 1 2 3 4 5	京都府全域
<input checked="" type="checkbox"/>	本施設は、(5)感染症拡大防止協力金(令和3年3月1日～3月14日)に申請済みです。		京都府全域 ※1
<input checked="" type="checkbox"/>	本施設は、(6)感染症拡大防止協力金(令和3年3月15日～3月21日)に申請済みです。		京都市内
<input checked="" type="checkbox"/>	本施設は、(7)感染症拡大防止協力金(令和3年4月5日～4月24日)に申請済みです。		京都市内 ※2 山城・乙訓地域
<input checked="" type="checkbox"/>	本施設は、(8)まん延防止等重点措置協力金(令和3年4月12日～4月24日)に申請済みです。		京都市内
<input checked="" type="checkbox"/>	本施設は、(9)緊急事態措置協力金(令和3年4月25日～5月11日)に申請済みです。		京都府全域
<input checked="" type="checkbox"/>	本施設は、(10)緊急事態措置協力金(令和3年5月12日～5月31日)に申請済みです。		京都府全域
<input checked="" type="checkbox"/>	本施設は、(11)緊急事態措置協力金(令和3年6月1日～6月20日)に申請済みです。		京都府全域
<input checked="" type="checkbox"/>	本施設は、(12)まん延防止等重点措置協力金・感染症拡大防止協力金(令和3年6月21日～7月11日)に申請済みです。		京都府全域
<input checked="" type="checkbox"/>	本施設は、(13)感染症拡大防止協力金(令和3年7月12日～8月1日)に申請済みです。		京都府全域
<input checked="" type="checkbox"/>	本施設は、(14)まん延防止等重点措置協力金・感染症拡大防止協力金(令和3年8月2日～8月19日)に申請済みです。		京都府全域
<input type="checkbox"/>	本施設は、上記協力金のいずれにも申請を行っていません。		※1 京都市以外は3/7まで ※2 京都市内は4/11まで

フリガナ			
施設名称 (店舗名等)	レストラン△△△△		
営業許可番号	京保セ第○○○号	営業許可証の有効期限	(元号) 令和3年9月30日
所在地	〒 00000000	京都府	施設コード(P7参照)
	○○市○○町○○番地 ○○○ビル○階101		1 1 0 1
施設電話番号	000-000-0000	※施設の種類を具体的に記入してください。	
		飲食店	

**休業要請等の対応状況**

施設の休止(休業)  営業時間の短縮(午前5時から午後8時まで)

休業要請等に対応した日数及び営業時間																											
8月												9月												協力日数	短縮後の営業時間		
20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12				
金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	21	日	11:00～20:00	
○	○	○	○	○	○	定	○	○	○	○	○	○	定	○	○	○	○	○	○	○	定	○	○	○			

休業要請等(休業又は営業時間短縮)に応じた日に「○」、定休日等の店休日に「定」を記入してください。もともと20時までに閉店する日は空欄にしてください。「○」の合計数を協力日数欄に記入してください。

前年(8/21～9/13)又は前々年(8/23～9/15)の営業日数等		
営業日数	定休曜日	通常の営業時間
21 日	木 曜日	11:00～23:00

前年(8/21～9/13)又は前々年(8/23～9/15)の期間中における営業日数を記入してください。

8月20日(金)から休業要請等に応じることが困難な場合は、その事情を以下の記載欄に記載してください。

記載欄

前年(8/21～9/13)又は前々年(8/23～9/15)と要請期間の営業日数が異なる場合には、理由書(様式4)を提出してください。

理由書(様式4)を提出します。

早期支給 (早期支給を受給した場合は、様式1-2、1-3、1-4で算出した総支給額から48万円を差し引いた金額を今回支給します)

早期支給分として、今回申請の協力金の一部を受給しました。 ※総支給額が48万円を下回る場合は、超過支給額を返還いただきます。

複数施設(店舗)を申請する場合、様式1-1をコピーして各施設(店舗)に関する情報(1施設(店舗)につき1枚ずつ)を記入してください。  
【注意】 添付書類(「別表2」⑦～⑭)の表紙として使用し、1施設(店舗)ごとに提出書類をまとめて提出するようにしてください。「○○屋四条店」など、どの施設(店舗)が分かるように記載してください。

P11「協力金支給額フローチャート」【1】の場合

記入例

支給額は1日当たり4万円です。

40,000	円	×	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="text-align: center; font-size: small;">休業要請等協力日数</td></tr> <tr><td style="text-align: center; font-size: large;">21</td></tr> <tr><td style="text-align: center; font-size: small;">日</td></tr> </table>	休業要請等協力日数	21	日	=	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="text-align: center; font-size: small;">当該店舗の支給額</td></tr> <tr><td style="text-align: center; font-size: large;">840,000</td></tr> <tr><td style="text-align: center; font-size: small;">円</td></tr> </table>	当該店舗の支給額	840,000	円
休業要請等協力日数											
21											
日											
当該店舗の支給額											
840,000											
円											
			※様式1-1に記載の日数								

上記内容で申請します。

P11「協力金支給額フローチャート」【2】の場合(売上高方式)

支給額の計算が必要です。以下を記入して支給額を確定してください。

<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="font-size: x-small;">令和2年又は令和元年の「8月+9月」の売上高計</td></tr> <tr><td style="text-align: center; font-size: large;">① 12,345,678</td></tr> <tr><td style="text-align: center; font-size: small;">円</td></tr> </table>	令和2年又は令和元年の「8月+9月」の売上高計	① 12,345,678	円	÷ 61 日 =	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="font-size: x-small;">令和2年又は令和元年の「8月+9月」の1日当たり売上単価</td></tr> <tr><td style="text-align: center; font-size: large;">② 202,388</td></tr> <tr><td style="text-align: center; font-size: small;">円</td></tr> </table>	令和2年又は令和元年の「8月+9月」の1日当たり売上単価	② 202,388	円					
令和2年又は令和元年の「8月+9月」の売上高計													
① 12,345,678													
円													
令和2年又は令和元年の「8月+9月」の1日当たり売上単価													
② 202,388													
円													
※ p11「協力金支給額フローチャート」の①～③にあてはめてください。													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="font-size: x-small;">②で算出された売上単価</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">× 0.4 =</td></tr> </table>	②で算出された売上単価	× 0.4 =	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="font-size: x-small;">千円未満切上げ前の支給単価</td></tr> <tr><td style="text-align: center; font-size: large;">③ 80,955</td></tr> <tr><td style="text-align: center; font-size: small;">円</td></tr> </table>	千円未満切上げ前の支給単価	③ 80,955	円	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="font-size: x-small;">千円未満切上</td></tr> </table>	千円未満切上	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="font-size: x-small;">1日当たり支給単価</td></tr> <tr><td style="text-align: center; font-size: large;">④ 81,000</td></tr> <tr><td style="text-align: center; font-size: small;">円</td></tr> </table>	1日当たり支給単価	④ 81,000	円	
②で算出された売上単価													
× 0.4 =													
千円未満切上げ前の支給単価													
③ 80,955													
円													
千円未満切上													
1日当たり支給単価													
④ 81,000													
円													
※最大10万円													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="font-size: x-small;">1日当たり支給単価</td></tr> <tr><td style="text-align: center; font-size: large;">④ 81,000</td></tr> <tr><td style="text-align: center; font-size: small;">円</td></tr> </table>	1日当たり支給単価	④ 81,000	円	×	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="font-size: x-small;">休業要請等協力日数</td></tr> <tr><td style="text-align: center; font-size: large;">⑤ 21</td></tr> <tr><td style="text-align: center; font-size: small;">日</td></tr> </table>	休業要請等協力日数	⑤ 21	日	=	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="font-size: x-small;">当該店舗の支給額</td></tr> <tr><td style="text-align: center; font-size: large;">⑥ 1,701,000</td></tr> <tr><td style="text-align: center; font-size: small;">円</td></tr> </table>	当該店舗の支給額	⑥ 1,701,000	円
1日当たり支給単価													
④ 81,000													
円													
休業要請等協力日数													
⑤ 21													
日													
当該店舗の支給額													
⑥ 1,701,000													
円													
			※様式1-1に記載の日数										

上記内容で申請します。

P11「協力金支給額フローチャート」【3】の場合(売上高減少額方式)

支給額の計算が必要です。以下を記入して支給額を確定してください。

<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="font-size: x-small;">令和2年又は令和元年の「8月+9月」の売上高計</td></tr> <tr><td style="text-align: center; font-size: large;">① 23,456,789</td></tr> <tr><td style="text-align: center; font-size: small;">円</td></tr> </table>	令和2年又は令和元年の「8月+9月」の売上高計	① 23,456,789	円	-	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="font-size: x-small;">令和3年「8月+9月」の売上高計</td></tr> <tr><td style="text-align: center; font-size: large;">② 2,222,222</td></tr> <tr><td style="text-align: center; font-size: small;">円</td></tr> </table>	令和3年「8月+9月」の売上高計	② 2,222,222	円	=	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="font-size: x-small;">令和3年「8月+9月」の売上高減少額</td></tr> <tr><td style="text-align: center; font-size: large;">③ 21,234,567</td></tr> <tr><td style="text-align: center; font-size: small;">円</td></tr> </table>	令和3年「8月+9月」の売上高減少額	③ 21,234,567	円
令和2年又は令和元年の「8月+9月」の売上高計													
① 23,456,789													
円													
令和3年「8月+9月」の売上高計													
② 2,222,222													
円													
令和3年「8月+9月」の売上高減少額													
③ 21,234,567													
円													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="font-size: x-small;">令和3年「8月+9月」の売上高減少額</td></tr> <tr><td style="text-align: center; font-size: large;">③ 21,234,567</td></tr> <tr><td style="text-align: center; font-size: small;">円</td></tr> </table>	令和3年「8月+9月」の売上高減少額	③ 21,234,567	円	÷ 61 日 =	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="font-size: x-small;">1日当たり売上高減少単価</td></tr> <tr><td style="text-align: center; font-size: large;">④ 348,108</td></tr> <tr><td style="text-align: center; font-size: small;">円</td></tr> </table>	1日当たり売上高減少単価	④ 348,108	円					
令和3年「8月+9月」の売上高減少額													
③ 21,234,567													
円													
1日当たり売上高減少単価													
④ 348,108													
円													
※ p11「協力金支給額フローチャート」の飲食部門における1日当たりの売上高減少額が25万円を超えるか確認してください。													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="font-size: x-small;">④で算出された売上高減少単価</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">× 0.4 =</td></tr> </table>	④で算出された売上高減少単価	× 0.4 =	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="font-size: x-small;">千円未満切上げ前の支給単価</td></tr> <tr><td style="text-align: center; font-size: large;">⑤ 139,243</td></tr> <tr><td style="text-align: center; font-size: small;">円</td></tr> </table>	千円未満切上げ前の支給単価	⑤ 139,243	円	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="font-size: x-small;">千円未満切上</td></tr> </table>	千円未満切上	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="font-size: x-small;">1日当たり支給単価</td></tr> <tr><td style="text-align: center; font-size: large;">⑥ 140,000</td></tr> <tr><td style="text-align: center; font-size: small;">円</td></tr> </table>	1日当たり支給単価	⑥ 140,000	円	
④で算出された売上高減少単価													
× 0.4 =													
千円未満切上げ前の支給単価													
⑤ 139,243													
円													
千円未満切上													
1日当たり支給単価													
⑥ 140,000													
円													
※最大20万円													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="font-size: x-small;">1日当たり支給単価</td></tr> <tr><td style="text-align: center; font-size: large;">⑥ 140,000</td></tr> <tr><td style="text-align: center; font-size: small;">円</td></tr> </table>	1日当たり支給単価	⑥ 140,000	円	×	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="font-size: x-small;">休業要請等協力日数</td></tr> <tr><td style="text-align: center; font-size: large;">⑦ 21</td></tr> <tr><td style="text-align: center; font-size: small;">日</td></tr> </table>	休業要請等協力日数	⑦ 21	日	=	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="font-size: x-small;">当該店舗の支給額</td></tr> <tr><td style="text-align: center; font-size: large;">⑧ 2,940,000</td></tr> <tr><td style="text-align: center; font-size: small;">円</td></tr> </table>	当該店舗の支給額	⑧ 2,940,000	円
1日当たり支給単価													
⑥ 140,000													
円													
休業要請等協力日数													
⑦ 21													
日													
当該店舗の支給額													
⑧ 2,940,000													
円													
			※様式1-1に記載の日数										

上記内容で申請します。

月別売上高が分からないなどの場合、年間売上高を用いて申請することもできます。

P11「協力金支給額フローチャート」【2】の場合（売上高方式） 記入例

支給額の計算が必要です。以下を記入して支給額を確定してください。

いずれかに○をつけてください。（令和2年2月29日が含まれる場合は366日）

令和2年又は令和元年の年間売上高計	÷	365日	=	令和2年又は令和元年の1日当たり売上単価	
① 60,000,000 円		365日		② 164,384 円	※ p11「協力金支給額フローチャート」の①～③にあてはめてください。
366日					

  

②で算出された売上単価	× 0.4 =	千円未満切上げ前の支給単価	千円未満切上	1日当たり支給単価	
②		③ 65,753 円		③ 66,000 円	※最大10万円

  

1日当たり支給単価	×	休業要請等協力日数	=	当該店舗の支給額	
③ 66,000 円		④ 21 日		⑤ 1,386,000 円	※様式1-1に記載の日数

上記内容で申請します。

P11「協力金支給額フローチャート」【3】の場合（売上高減少額方式）

支給額の計算が必要です。以下を記入して支給額を確定してください。

いずれかに○をつけてください。（令和2年2月29日が含まれる場合は366日）

令和2年又は令和元年の年間売上高計	÷	365日	=	令和2年又は令和元年の1日当たり売上高	
① 120,000,000 円		366日		② 327,869 円	※ p11「協力金支給額フローチャート」の飲食部門における1日当たりの売上高減少額が25万円を超えるか確認してください。
365日					

  

令和3年「8月+9月」の売上高計	÷	61日	=	令和3年「8月+9月」の1日当たり売上高	
③ 2,000,000 円		61日		④ 32,787 円	

  

令和2年又は令和元年の1日当たり売上高	-	令和3年「8月+9月」の1日当たり売上高	=	1日当たり売上高減少額	
② 327,869 円		④ 32,787 円		⑤ 295,082 円	

  

1日当たり売上高減少額	× 0.4 =	千円未満切上げ前の支給単価	千円未満切上	1日当たり支給単価	
⑤ 295,082 円		⑥ 118,033 円		⑦ 119,000 円	※最大20万円

  

1日当たり支給単価	×	休業要請等協力日数	=	当該店舗の支給額	
⑦ 119,000 円		⑧ 21 日		⑨ 2,499,000 円	※様式1-1に記載の日数

上記内容で申請します。

令和2年8月2日以降に開店した店舗については、開店日から令和3年7月31日までの売上高を用いて申請することもできます。

開店日：令和 2 年 9 月 1 日

記入例

P11「協力金支給額フローチャート」【2】の場合（売上高方式）

支給額の計算が必要です。以下を記入して支給額を確定してください。

開店日から令和3年7月末までの売上高 ① 45,000,000 円	÷	①の日数 334 日	=	開店日以降の1日当たり売上単価 ② 134,731 円	※ p11「協力金支給額フローチャート」の①～③にあてはめてください。
開店日から令和3年7月末までの日数を記入してください。					
②で算出された売上単価 × 0.4 =	千円未満切上げ前の支給単価 ③ 53,892 円		千円未満切上	1日当たり支給単価 ③ 54,000 円	※最大10万円
1日当たり支給単価 ③ 54,000 円	×	休業要請等協力日数 ④ 21 日	=	当該店舗の支給額 ⑤ 1,134,000 円	※様式1-1に記載の日数

上記内容で申請します。

P11「協力金支給額フローチャート」【3】の場合（売上高減少額方式）

支給額の計算が必要です。以下を記入して支給額を確定してください。

開店日から令和3年7月末までの売上高 ① 100,000,000 円	÷	①の日数 334 日	=	開店日以降の1日当たり売上高 ② 299,401 円	開店日から令和3年7月末までの日数を記入してください。
令和3年「8月+9月」の売上高計 ③ 2,000,000 円	÷	61 日	=	令和3年「8月+9月」の1日当たり売上高 ④ 32,787 円	
開店日以降の1日当たり売上高 ② 299,401 円	-	令和3年「8月+9月」の1日当たり売上高 ④ 32,787 円	=	1日当たり売上高減少額 ⑤ 266,614 円	
1日当たり売上高減少額 ⑤ 266,614 円	×	0.4	=	千円未満切上げ前の支給単価 ⑥ 106,646 円	※ p11「協力金支給額フローチャート」の飲食部門における1日当たりの売上高減少額が25万円を超えるか確認してください。
千円未満切上					
				1日当たり支給単価 ⑦ 107,000 円	※最大20万円
1日当たり支給単価 ⑦ 107,000 円	×	休業要請等協力日数 ⑧ 21 日	=	当該店舗の支給額 ⑨ 2,247,000 円	※様式1-1に記載の日数

上記内容で申請します。